

## 政務活動費についてのアンケート結果について

### 1, 調査の目的とねらい

全国的に政務活動費の使途に注目が集まっている中で開催される今回の統一地方選では、過去4年間に政務活動費をどう支出し、調査研究に役立ってきたかが候補者選びの基準の一つとして注目される。政務活動費の領収証が開示されるようになった現状で、有権者の選挙区の候補者が年間500万円を超える政務活動費を何に支出してきたか、という点は、ある意味で候補者の政治姿勢の実態を最も良く示すものと言えるからだ。

私たちが候補者を選ぶうえで、もう一つの資料は、候補者がこの4年間にどのような質問や発言を議会で行ってきたか、である。予算も条例もすべて本会議を経て成立する。地方自治法も本会議を原則公開とし（115条）、会議録の作成を義務づけている（123条）。むしろ、「議員の仕事は幅広い。本会議で質問したり、意見を述べるだけではない。むしろ住民の要望をきちんと聞いてこそ議員だ」という反論も根強いものの、4年間、1度も本会議で一般質問をしてこなかった候補者は、何を有権者にアピールするつもりだろうか。

今回の統一地方選にあたって、私たちは政務活動費と本会議での一般質問という候補者の姿勢がもっとも良く現れる情報に着目し、平成23年度～平成26年度にかけての任期中に1度も本会議で一般質問をしていない愛知県議16名、名古屋市議6名に対し、議会活動に政務活動費をどのように役立てたかを尋ね、有権者への説明を求めることとした。

### 2, 回答結果

3月13日に該当する各議員に、同年3月24日を回答期限として別添の質問書をお送りした。

期限の3月24日までに回答を寄せられたのは1名、小林功氏（愛知県議）だけであった。また、安藤まさひこ県議は、3月27日に電話で「アンケートは本日拝見した」「代表質問のために調査していた」との回答があったが、他の議員からは一切の回答がなかった。私たち名古屋市民オンブズマンは統一地方選の直前も含めてこれまで多くの公開質問をしてきたが、

これほど回答率の低いことはこれまでなかったと言える。

### 3、回答結果をどう見るか

期日までに回答した方が1名だけであった、という結果は、議会で一般質問をしてくれなかった議員にとっては、政務活動費を何に使ったか、という問いについても説得力ある回答ができないことを意味する。それだけ自己の政治姿勢にとって「痛い」質問だったわけだ。

私たちが期待したのは、先の「議員の仕事は幅広い。本会議で質問したり、意見を述べるだけではない。むしろ住民の要望をきちんと聞いてこそその議員だ」という立場からの説明だ。住民の要望を聞いてどういう成果があったか、そのためにどのような目的で政務活動費を支出したか位は説明してしかるべきであろう。一度も本会議で一般質問をしてくれなかった、としても、政務活動費として多額の金額を受領しているはずだ。最低限、その用途を市民に説明する責任はある。このままでは、成果を回答できない議員への政務活動費の支出の相当性を疑わざるを得ないのだが。

### 4、さいごに

冒頭で述べたように、議員の議会活動への取り組みは政務活動費の用途に如実に現れる。今回のアンケート調査の対象となった議員の中には、議会での一般質問を4年間1度も行わないばかりか、委員会での質問回数も4年間で20回にも満たないにも関わらず、事務所の賃料や人件費に政務活動費を支出している方も珍しくない。しかし、これらの支出は果たして、政務活動費という税金でまかなう必要があるものか、根本的などころで疑問を持たざるを得ない。

各議員がどのような姿勢で統一地方選に臨まれるか、注目しつつ、今後とも政務活動費の支出については注目したい。

2015年3月30日

名古屋市民オンブズマン  
代表 新海 聡

お問い合わせ事項

議員名 ( )

1 貴議員が任期中（平成23年度～平成26年度）に支出した政務活動費の金額（平成26年度は概算額で可）および合計額お聞かせ下さい。

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計

2 それぞれの年度で行った調査研究のテーマをお聞かせ下さい。

(1) 平成23年度

(2) 平成24年度

(3) 平成25年度

(4) 平成26年度

3 それぞれのテーマの調査のために、政務活動費を幾ら、何に宛てたか、わかる範囲で下記の例にならってお聞かせ下さい。

テーマ	
文献費	
視察旅費	
調査のための人件費	
資料取り寄せ費	
外部委託費	
その他(具体	

的に)	
このテーマ の支出額総 額	

4 それぞれのテーマについて、どのような成果があったか、どのような形で成果を発表されたか、それぞれについて下記の様式でお聞かせ下さい。

テーマ	
成果	
成果の 発表	

5 政務活動費の使途や本調査についてご意見がございましたら、お寄せ下さい。

※貴殿の議会のweb（本会議は平成23年-平成27年2月議会、委員会は平成23年10月まで）を検索したところ、任期中の貴職の本会議での一般質問の回数は0、代表質問回数は\_\_、議案質疑は\_\_\_、委員会での発言の回数は回でした（委員会での発言の回数は委員長としての発言を含まない）が、誤りがあれば、下記でお知らせ下さい。



氏名		一般質問	代表質問	議案質疑
青山秋男	(自民)	0	0	1
安藤まさひこ	(日本)	0	4	2
岩村進次	(自民)	0	0	0
川上万一郎	(自民)	0	0	0
鬼頭英一	(公明)	0	1	1
久保田浩文	(自民)	0	0	0
小久保三夫	(無所属)	0	0	0
小林秀央	(自民)	0	0	0
小林功	(自民)	0	0	0
澤田丸四郎	(自民)	0	0	0
鈴木孝昌	(自民)	0	1	0
田辺克宏	(自民)	0	1	0
松山登	(無所属)	0	0	2
三浦孝司	(自民)	0	0	0
横井五六	(自民)	0	1	0
吉田真人	(自民)	0	2	1
大見正	(自民)	0	1	0
天野まさき	(民主)	1	0	0
神戸洋美	(自民)	1	1	1
倉知俊彦	(自民)	1	0	0
神野博史	(自民)	1	1	2
鈴木正	(自民)	1	0	1
園山康男	(日本)	1	0	1
塚本久	(民主)	1	0	0
直江弘文	(自民)	1	0	0
野中泰志	(日本)	1	3	1
深谷勝彦	(自民)	1	0	0
水野富夫	(自民)	1	0	1
浅井喜代治	(日本)	2	1	0
伊藤勝人	(自民)	2	1	2
木藤俊郎	(公明)	2	3	5
黒川節男	(民主)	2	1	0
近藤良三	(民主)	2	0	0
酒井庸行	(自民)	2	0	0
坂田憲治	(自民)	2	1	1
柴田高伸	(民主)	2	0	3
杉浦孝成	(自民)	2	2	2
鈴木まさと	(日本)	2	0	3
高桑敏直	(日本)	2	3	1
高橋正子	(民主)	2	1	4
仲敬助	(民主)	2	2	1
中野治美	(自民)	2	2	1
錦見輔	(日本)	2	0	3
渡会克明	(公明)	2	1	4
浅井よしたか	(民主)	3	1	3
安藤としき	(民主)	3	1	4
伊藤辰夫	(自民)	3	1	2
いなもと和仁	(無所属)	3	0	3
奥村悠二	(自民)	3	1	0
かしわぐま光代	(民主)	3	1	3
小島文幸	(公明)	3	3	4
佐藤敦	(日本)	3	1	1
佐波和則	(民主)	3	1	4
鈴木純	(民主)	3	1	2

## 愛知県議 平成23年度-平成26年度 本会議一般質問・代表質問・議案質疑回数

氏名		一般質問	代表質問	議案質疑
谷口知美	(民主)	3	1	5
長江正成	(民主)	3	1	3
中村すすむ	(民主)	3	1	2
中村友美	(民主)	3	1	1
西川厚志	(民主)	3	1	1
西久保ながし	(民主)	3	1	4
野田留美	(日本)	3	1	3
原よしのぶ	(自民)	3	0	2
半田晃士	(日本)	3	0	1
平岩登	(日本)	3	1	4
広沢一郎	(日本)	3	1	0
宮地美角	(日本)	3	1	4
荒深久明臣	(日本)	4	0	1
稲垣昌利	(民主)	4	0	3
岡江智子	(日本)	4	0	4
かじ山義章	(民主)	4	0	0
加藤喜久江	(日本)	4	0	3
河合洋介	(民主)	4	0	4
川嶋太郎	(自民)	4	0	2
小山たすく	(民主)	4	1	6
樹神義和	(民主)	4	0	4
須崎かん	(自民)	4	0	4
永井雅彦	(民主)	4	0	4
東裕子	(日本)	4	0	1
日比たけまさ	(民主)	4	0	4
みやけ功	(日本)	4	0	2
青山省三	(自民)	5	0	6
安藤正明	(自民)	5	0	6
島倉誠	(自民)	5	0	5
鈴木喜博	(自民)	5	0	3
中根義高	(自民)	5	0	3
堀寄純一	(自民)	5	0	7
峰野修	(自民)	5	0	5
山下智也	(自民)	5	0	6
山本浩史	(自民)	5	0	4
石井芳樹	(自民)	6	0	3
石塚吾歩路	(自民)	6	0	4
近藤ひろひと	(自民)	6	0	8
佐藤一志	(自民)	6	0	4
筒井タカヤ	(自民)	6	0	5
寺西むつみ	(自民)	6	0	4
飛田常年	(自民)	6	0	7
藤原宏樹	(自民)	6	0	8
森下利久	(自民)	6	0	4
渡辺昇	(自民)	6	0	4
犬飼明佳	(公明)	8	0	8
市川英男	(公明)	10	0	6

お問い合わせ事項

お名前 ( 小 林 功 )

1 貴議員が任期中（平成23年度～平成26年度）に支出した政務活動費の金額（平成26年度は概算額で可）および合計額お聞かせ下さい。

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
4053,034	4639,004	5033,845	5200,002	18925,885

2 それぞれの年度で行った調査研究のテーマをお聞かせ下さい。

(1) 平成23年度

産業振興 果実対策

(2) 平成24年度

議長で"あつた"果実全般

(3) 平成25年度

政策7"4の建設再開に向けて

(4) 平成26年度

農業、問題全般

3 それぞれのテーマの調査のために、政務活動費を幾ら、何に宛てたか、わかる範囲で下記の例にならってお聞かせ下さい。

テーマ	農業(畜産)問題
文献費	
視察旅費	約 60万円
調査のための人件費	
資料取り寄せ費	
外部委託費	
その他(具体的に)	
このテーマの支出額総額	約 80万円



4 それぞれのテーマについて、どのような成果があったか、どのような形で成果を発表されたか、それぞれについて下記の様式でお聞かせ下さい。

テーマ	議案プログラム再開に向けて。
成果	委員会のために発言し、12月知事の再開同意を引き出し、その理由に私の発言を引用されている。
成果の発表	県政報告会、県政ニュースを通じて報告している。

5 政務活動費の使途や本調査についてご意見がございましたら、お寄せ下さい。

※貴殿の議会のweb（本会議は平成23年-平成27年2月議会、委員会は平成23年10月まで）を検索したところ、任期中の貴職の本会議での一般質問の回数は0、代表質問回数は0、議案質疑は0、委員会での発言の回数は22回でした（委員会での発言の回数は委員長としての発言を含まない）が、誤りがあれば、下記でお知らせ下さい。

自民党県議団では若い期数の議員を中心に本会議発言を行なっている。従って委員会でも深く掘り下げた発言を行なうことで、政策を実現させている。その方に事の本質をよく調査する必要があり、現場の意見等を聞き、それを業務所で行取りまとめる。

圏内の視察より、専門家の意見、現場の意見を重視する必要のあると思う。

名古屋市議 平成23年-平成26年度 本会議個人質問・代表質問・個人質疑回数

	個人質問 回数	代表質問 回数	個人質疑 回数	委員会 発言回数
岡本善博	0	0	0	0
中田ちづこ	0	0	0	0
久野浩平	0	0	0	0
渡辺義郎	0	0	0	2
伊神邦彦	0	1	0	2
中川貴元	0	0	2	0
加藤一登	1	0	0	
河合優	1	0	0	
黒川慶一	1	0	0	
園田晴夫	1	0	0	
田山宏之	1	0	2	
藤沢忠将	1	0	0	
堀場章	1	0	0	
横井利明	1	0	0	
渡辺房一	1	0	0	
三輪芳裕	2	0	1	
山崎正裕	2	1	0	
おくむら文洋	2	0	0	
ばばのりこ	2	1	1	
浅井康正	3	2	0	
わしの恵子	3	4	1	
鹿島としあき	3	1	1	
松山とよかず	3	0	1	
中里高之	3	1	0	
山本久樹	3	0	0	
おかどめ繁広	4	1	1	
成田たかゆき	4	0	0	
西川ひさし	4	1	1	
ふじた和秀	4	0	1	
坂野公壽	4	2	1	
服部将也	4	2	0	
中村満	4	0	1	
金庭宜雄	5	1	1	
山田まな	5	0	0	
堀田太規	5	0	0	
舟橋猛	5	0	0	
鈴木孝之	5	0	0	
近藤徳久	5	1	0	
福田誠治	5	2	0	
木下優	5	1	0	
北野よしはる	6	0	1	
うかい春美	6	1	0	
金城ゆたか	6	0	0	
中村孝太郎	6	0	0	
とみぐち潤之輔	6	0	1	
岩本たかひろ	6	0	0	
小林祥子	6	0	1	
日比健太郎	6	0	0	

名古屋市議 平成23年-平成26年度 本会議個人質問・代表質問・個人質疑回数

	個人質問 回数	代表質問 回数	個人質疑 回数	委員会 発言回数
余語さやか	6	1	0	
田口一登	7	2	3	
長谷川由美子	7	0	0	
荒川和夫	7	0	0	
加藤修	7	0	0	
さいとう実咲	7	0	0	
東郷哲也	7	0	0	
中村孝道	7	0	0	
橋本ひろき	7	0	0	
山口清明	7	1	10	
佐藤健一	8	0	0	
大村光子	8	0	0	
岡田ゆき子	9	0	7	
林なおき	9	0	0	
斎藤まこと	9	1	1	
さはしあこ	9	0	2	
近藤和博	9	0	0	
玉置真悟	9	2	0	
沢田晃一	10	1	0	
かたぎりえいこ	10	0	0	
田辺雄一	10	0	0	
富田ひでとし	10	0	0	
丹羽ひろし	10	1	0	
小川としゆき	13	1	0	
うさみいく愛	15	0	0	
齊藤たかお	15	0	0	
浅井正仁	16	0	0	
松井よしのり	17	0	1	
湯川栄光	17	0	1	